

Dialogue Bar Takamatsu 2015

ダイアログBar高松2015
地域の未来をつくる対話の場

テーマ「“お互い様”という視点で考える社会」

第一回

2015年10月10日 土 13:00-17:00

「だれでもが働ける社会に」 ～いろいろな働き方を考える～

ゲスト：安岡千春 (特定非営利活動法人 日高わのわ会 事務局長)

川上 敬 (社会福祉法人 ひかり エコ・エンジニアリング会 理事長)

場 所：Eco(え〜こ)とスペース (高松市田町12-1 エコリッチ高松田町店 2階)

参加費：1,000円 (学生500円)

第二回

2015年11月14日・15日 土 日

～スタディーツアー～「日高わのわ会に行こう」

場 所：日高わのわ会 (高知県高岡郡日高村沖名3-2)

参加費：視察費1,000円, 旅費は実費精算 (詳細は後日連絡します)

第三回

2016年2月27日 土 13:00-17:00

「“お互いさま”の社会で生きる」 ～社会保障と私たちの未来～

ゲスト：浜田 淳 (岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 教授)

中山照美 (元高松市・国分寺町 保健師)

場 所：高松市内中心部 (会場未定)

参加費：1,000円 (学生500円)

ご予約
お問い合わせ
は裏面へ

主 催：NPO法人ソーシャルベンチャーズ四国

Web：http://www.sv-shikoku.com/



今年の「ダイアログBar高松」

大きなテーマは『お互い様』です。

ソーシャルベンチャーズ四国では、平成24年度から様々な年齢層、異業種の方々の地域ネットワークの構築を目指し、地域を良くしていくための活動につながることを目的に、毎年一つの大きなテーマを設定し、それをいくつかの小テーマに分け、そのテーマに関わる先進的な活動をしているゲストとの対話や、参加者の対話を通して、ネットワークの形成や新たな活動へのアイデアを生み出すきっかけを創る場を提供してきました。

その対話に積み重ねる形で、25年度からは『大人・成熟』を大テーマに「地産地消・食・農業」の小テーマで対話し、26年度は『幸福』を大テーマに、「働く・学び・遊び」の小テーマで、それぞれの切り口から対話を通して大テーマへと、毎年探求を深めています。

さて、27年度の大テーマは『お互い様』です。今の日本は少子高齢時代の中で「貧困社会」や「格差社会」に向かっていると言われていています。私たち自身も身近にそういったことを感じることも多くなってきたのではないのでしょうか？ 誰もが安心して働き、生きていける地域とは、その場での関係性とはどういうものなのか、『お互い様』をキーワードに、第1回はマイノリティも含めた多様な人々の雇用の場を創り出しているリーダーをお招きし、2回目は実際のある場を見学体験するスタディ・ツアーを企画しました。3回目は、この社会の未来を握る重要な要素である社会保障と、広い意味での相互扶助である地域の場づくりのエキスパートをゲストとしてをお招きしました。この機会に当事者でもある私たちの課題として、ゲストと参加者の互いの対話を通して一緒にこのテーマを探求したいと考えています。そしてこのダイアログBar高松を通して、より素敵な高松のまちづくりにつなげていきましょう！

お申込み方法

申込フォームかFAXにて申し込み

NPO法人ソーシャルベンチャーズ四国まで

申込フォーム（PC・スマホ共用）

FAX：087-842-5740



<http://www.facebook.com/sv.shikoku>

フリガナ	
お名前	
電話番号	
メールアドレス	
参加希望の回にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 第1回 <input type="checkbox"/> 第2回 <input type="checkbox"/> 第3回	

※個人情報に関しましては、このイベント以外では使用いたしません。※満席の場合は、当日受付をお断りする場合がありますので、お早めにお申し込みください。